

大妻女子大学で、講義「建築・不動産と社会」に登壇

同大社会情報学部 の 2 年次向け選択必修科目

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング（本社：東京都台東区、代表取締役社長：遠藤一郎、以下 ATK）では、大切にしている価値観（バリュー）の一つとして、当社の資源を生かした「社会貢献活動に取り組む」ことを掲げています。

その一環として 2025 年 6 月 30 日、大妻女子大学の講義に、ATK 土壌環境事業部の本間勝が登壇、2 年次の学生を対象とした社会情報学部の共通科目「建築・不動産と社会」の対面授業を行いました。選択必修科目でもあり、多くの学生が聴講しました。

授業は、不動産を買うとき、借りるときに留意するポイントを学ぶ内容で、例えば水害や地震のリスクについて各自治体のハザードマップを確認する、といった情報収集の手段について説明しました。また、土壌汚染や地下水汚染に関しては、情報収集に加え、土壌汚染調査がどのように行われるか、地歴調査に住宅地図や空中写真、登記簿謄本等の情報が活用されることも紹介しました。

聴講した学生からは多くの感想が届きました。

特に土壌汚染調査については、「土地に汚染がないかどうか確認する必要があるということ自体が、最も印象に残った」、「建物の見た目や立地だけでなく、その土地自体に問題がないかどうか調べることの大切さを初めて意識した」、「土壌汚染対策の手順の多さに驚いた」といったコメントが寄せられ、環境リスクへの関心が高まる有意義な機会となりました。

今後も ATK は、専門性を活かした社会貢献活動、次世代を担う学生への啓発活動に取り組み続けます。

以上